

医療機器取扱に関する規制

調査項目

内容

1)医療機器のストックは可能か

- CEA適用州では、クリニック開設の最低基準として、聴診器、体温計（デジタル）、ランプ、懐中電灯、血圧計（BP装置）、体重計および緊急装置（蘇生装置、アンプバッグ/エアウェイ、酸素濃縮器/シリンダー（ポータブル）、消火器、クリニックに保管）などの必須機器を備えていることが定められている。
- また、サービスの範囲に応じた他の機器も利用可能であり、機器および医薬品を保管するための十分なスペースが提供され、利用可能な環境にある場合、メーカーのガイドラインに従って保管可能。
- CEAで指定された必須/オプションのアイテムに加えて、クリニックは他の医療機器を自由に保管できる。保管には制限がない。ただし、CEA適用外の週は個別調査が必要。

2)酸素ボンベのストックも可能か

- 可能。CEA基準の下で「緊急装置」と見なされるため、クリニックに酸素ボンベをストックすることは可能。